



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パーカーコーポレーション
 コード番号 9845 URL <http://www.parkercorp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 伊藤 善和
 (氏名) 山崎 敏男
 配当支払開始予定日

TEL 03-5644-0600
 平成25年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,517	20.0	719	11.2	946	40.2	568	52.8
25年3月期第2四半期	14,598	10.2	646	14.7	675	13.9	371	7.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,902百万円 (313.3%) 25年3月期第2四半期 460百万円 (46.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.93	—
25年3月期第2四半期	14.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	34,195	18,083	46.9
25年3月期	31,509	16,259	46.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,041百万円 25年3月期 14,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	4.1	1,400	37.9	1,550	22.5	900	30.9	34.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	26,801,452 株	25年3月期	26,801,452 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	890,283 株	25年3月期	885,979 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	25,912,814 株	25年3月期2Q	25,918,288 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、米国では金融緩和策の影響を受け雇用情勢や所得環境の改善など緩やかな回復基調となりました。欧州では長期化する財政問題により景気低迷が続き、またアジア圏では中国を始めとする主要国の景気減速感から不透明な状況で推移しました。

わが国の経済につきましては、金融緩和策や経済対策により景況感は改善されつつあるものの、円安による原材料価格の高騰や近隣諸国との競合激化により不安定な状況が続きました。

このような経済情勢の下、当社グループではマーケティング力の強化並びに適地生産体制の更なる強化によるグローバル体制の維持拡大を図ってまいりました。

その結果、当社グループの第2四半期の連結業績は、円安による為替の影響もあり、売上高は17,517百万円（前年同期比20.0%増）、営業利益は719百万円（前年同期比11.2%増）、経常利益は946百万円（前年同期比40.2%増）となり、四半期純利益は568百万円（前年同期比52.8%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

大型設備の売上は減少しましたが、食品及び製靴関連業界向け販売は堅調に推移し、自動車業界向け製造設備の販売が増加しました。

当部門の売上高は、1,251百万円（前年同期比13.5%増）、営業利益は9百万円（前年同期の営業損失は12百万円）となりました。

・化成品部門

国内及び中国市場における自動車向け製造販売は堅調に推移し、また建築関連資材の販売も好調に推移しましたが、円安による仕入価格の上昇に伴い利益が減少しました。

当部門の売上高は、3,684百万円（前年同期比13.5%増）、営業利益は357百万円（前年同期比19.2%減）となりました。

・化学品部門

国内での一般工業用ケミカルの販売が堅調に推移し、また洗浄装置の大型物件の受注もありました。

当部門の売上高は、2,730百万円（前年同期比11.1%増）、営業利益は55百万円（前年同期の営業利益は4百万円）となりました。

・産業用素材部門

国内における自動車用防音材の販売は堅調に推移したものの原材料の高騰や競合により利益は圧迫されました。一方、中国市場における自動車用防音材、東南アジア及び欧州における家電用防音材の販売は好調に推移しました。

当部門の売上高は、6,750百万円（前年同期比31.5%増）、営業利益は217百万円（前年同期比35.9%増）となりました。

・化工品部門

産業用、カーケア関連ケミカル及び東南アジアでのファインケミカルの販売が好調に推移し、また鉄道車両向け塗装設備の大型物件の受注もありました。

当部門の売上高は、1,901百万円（前年同期比27.8%増）、営業利益は59百万円（前年同期比408.0%増）となりました。

・その他部門

中国向け貿易は増加しましたが、ロシア向け貿易は低調に推移しました。

当部門の売上高は、1,198百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は19百万円（前年同期比51.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ2,685百万円増加し、34,195百万円となりました。主な要因は、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加（1,136百万円）、新規設備投資等の取得による有形固定資産の増加（744百万円）及び株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加（771百万円）によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ860百万円増加し、16,111百万円となりました。主な要因は、仕入の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加（365百万円）及び短期借入金の増加（316百万円）によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ1,824百万円増加し、18,083百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（501百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（439百万円）及び為替換算調整勘定の増加（561百万円）によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、683百万円の減少の4,797百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益937百万円（前年同期は664百万円）、減価償却費473百万円（前年同期は377百万円）、売上債権の増減額によるキャッシュ・フローの減少931百万円（前年同期は494百万円の増加）、仕入債務の増減額によるキャッシュ・フローの増加113百万円（前年同期は215百万円の増加）、法人税等の支払額214百万円（前年同期は162百万円）等により、4百万円の収入（前年同期は1,274百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規製造設備・自動車用金型等の有形固定資産の取得による支出533百万円（前年同期は255百万円）、関係会社出資金の払込による支出242百万円等により、800百万円の支出（前年同期は561百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減額によるキャッシュ・フローの増加264百万円（前年同期は227百万円の減少）、配当金の支払64百万円（前年同期は51百万円）等により、51百万円の収入（前年同期は363百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期以降の当社グループを取り巻く経営環境は、現段階では不透明感が強いいため、通期の連結業績予想につきましては、前回公表の計画（平成25年5月14日付決算短信）を据え置いております。また今後におきましても、経済環境や市場動向を注視し、業績予想の適切な開示に努めてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,243,441	4,816,221
受取手形及び売掛金	8,350,674	9,487,174
商品及び製品	1,686,679	1,964,584
仕掛品	127,556	158,155
原材料及び貯蔵品	823,760	717,768
繰延税金資産	206,717	202,893
その他	997,600	1,078,112
貸倒引当金	△15,425	△8,060
流動資産合計	17,421,005	18,416,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,000,428	6,460,453
減価償却累計額	△3,313,819	△3,502,162
建物及び構築物(純額)	2,686,608	2,958,290
機械装置及び運搬具	4,173,477	4,742,799
減価償却累計額	△2,984,081	△3,247,647
機械装置及び運搬具(純額)	1,189,395	1,495,151
土地	4,332,633	4,386,108
リース資産	576,626	639,893
減価償却累計額	△270,125	△360,956
リース資産(純額)	306,500	278,936
建設仮勘定	96,910	188,106
その他	2,942,260	3,090,681
減価償却累計額	△2,503,501	△2,602,144
その他(純額)	438,759	488,536
有形固定資産合計	9,050,808	9,795,130
無形固定資産		
リース資産	11,845	8,540
その他	128,871	131,312
無形固定資産合計	140,717	139,853
投資その他の資産		
投資有価証券	4,322,318	5,094,030
長期貸付金	62,624	58,932
繰延税金資産	12,565	16,989
その他	675,457	848,209
貸倒引当金	△175,586	△174,797
投資その他の資産合計	4,897,379	5,843,363
固定資産合計	14,088,905	15,778,346
資産合計	31,509,910	34,195,194

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,411,464	5,777,029
短期借入金	4,116,256	4,433,122
1年内返済予定の長期借入金	1,900,000	600,000
リース債務	192,162	177,742
未払法人税等	224,769	271,106
賞与引当金	370,313	374,082
繰延税金負債	32	4,923
その他	658,515	625,962
流動負債合計	12,873,514	12,263,970
固定負債		
長期借入金	608,000	1,898,000
リース債務	141,786	123,784
繰延税金負債	424,644	620,298
退職給付引当金	961,389	963,151
役員退職慰労引当金	193,663	198,819
負ののれん	10,194	2,405
資産除去債務	13,996	14,478
その他	23,313	26,325
固定負債合計	2,376,989	3,847,263
負債合計	15,250,503	16,111,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	8,986,524	9,488,093
自己株式	△201,986	△202,898
株主資本合計	13,263,142	13,763,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,508,652	1,948,426
繰延ヘッジ損益	1,168	3,533
為替換算調整勘定	△236,639	325,317
その他の包括利益累計額合計	1,273,182	2,277,277
少数株主持分	1,723,081	2,042,883
純資産合計	16,259,406	18,083,960
負債純資産合計	31,509,910	34,195,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	14,598,839	17,517,982
売上原価	10,891,681	13,444,787
売上総利益	3,707,157	4,073,195
販売費及び一般管理費	3,060,241	3,353,843
営業利益	646,915	719,351
営業外収益		
受取利息	12,214	15,206
受取配当金	17,685	24,409
負ののれん償却額	8,018	8,018
持分法による投資利益	47,436	88,644
デリバティブ評価益	19,442	—
為替差益	—	122,932
その他	37,582	27,300
営業外収益合計	142,380	286,511
営業外費用		
支払利息	36,387	38,723
為替差損	53,463	—
その他	24,141	20,248
営業外費用合計	113,992	58,972
経常利益	675,304	946,890
特別利益		
固定資産売却益	5,481	501
特別利益合計	5,481	501
特別損失		
固定資産売却損	—	8,857
固定資産除却損	323	723
投資有価証券評価損	13,974	—
会員権評価損	1,753	—
特別損失合計	16,050	9,581
税金等調整前四半期純利益	664,734	937,810
法人税、住民税及び事業税	214,800	256,722
法人税等調整額	8,366	3,487
法人税等合計	223,166	260,209
少数株主損益調整前四半期純利益	441,568	677,601
少数株主利益	69,647	109,233
四半期純利益	371,920	568,367

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	441,568	677,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,615	348,830
繰延ヘッジ損益	△19,435	△229
為替換算調整勘定	119,399	770,765
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,635	105,508
その他の包括利益合計	18,713	1,224,874
四半期包括利益	460,281	1,902,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	359,965	1,566,689
少数株主に係る四半期包括利益	100,315	335,786

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	664,734	937,810
減価償却費	377,002	473,928
投資有価証券評価損益(△は益)	13,974	—
負ののれん償却額	△8,018	△8,018
デリバティブ評価損益(△は益)	△19,442	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,341	△9,226
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,962	3,059
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△136	255
受取利息及び受取配当金	△29,900	△39,615
支払利息	36,387	38,723
持分法による投資損益(△は益)	△47,436	△88,644
有形固定資産除却損	323	723
有形固定資産売却損益(△は益)	△5,481	8,356
為替差損益(△は益)	4,443	△67,556
売上債権の増減額(△は増加)	494,825	△931,667
たな卸資産の増減額(△は増加)	△288,052	△11,227
仕入債務の増減額(△は減少)	215,181	113,682
その他	2,784	△210,466
小計	1,445,492	210,115
利息及び配当金の受取額	27,838	44,107
利息の支払額	△36,574	△35,124
法人税等の支払額	△162,643	△214,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,274,113	4,685
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△1,279	5,172
有形固定資産の取得による支出	△255,501	△533,615
有形固定資産の売却による収入	15,763	2,450
投資有価証券の取得による支出	△16,851	△4,219
貸付けによる支出	△235,700	△260
貸付金の回収による収入	82	292
関係会社出資金の払込による支出	—	△242,514
その他	△68,420	△28,190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△561,907	△800,887
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△227,375	264,783
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△81,469	△119,370
長期借入れによる収入	—	1,300,000
長期借入金の返済による支出	—	△1,310,000
配当金の支払額	△51,837	△64,788
その他	△2,522	△18,933
財務活動によるキャッシュ・フロー	△363,204	51,690
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,956	282,600
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	378,957	△461,910
現金及び現金同等物の期首残高	5,096,946	5,220,567
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	4,854	38,393
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,480,757	4,797,050

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,102,467	3,245,236	2,458,678	5,132,278	1,487,641	13,426,302	1,172,536	14,598,839	—	14,598,839
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	47,464	19,807	—	60	67,332	55,846	123,178	△123,178	—
計	1,102,467	3,292,701	2,478,485	5,132,278	1,487,701	13,493,634	1,228,383	14,722,017	△123,178	14,598,839
セグメント利益又は 損失(△)	△12,997	443,099	4,672	159,768	11,656	606,198	40,717	646,915	—	646,915

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,251,617	3,684,406	2,730,569	6,750,717	1,901,785	16,319,097	1,198,884	17,517,982	—	17,517,982
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,416	62,358	23,610	38,409	157	132,953	59,259	192,212	△192,212	—
計	1,260,034	3,746,765	2,754,180	6,789,127	1,901,943	16,452,050	1,258,144	17,710,195	△192,212	17,517,982
セグメント利益	9,691	357,822	55,856	217,172	59,209	699,753	19,598	719,351	—	719,351

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。